

コード： _____

記入年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

KAB 調査紙

(家庭内高齢者虐待に関する保健医療専門職者の認識調査)



The Japanese Version of the KAB Questionnaire
(A survey of healthcare workers' perceptions of domestic elder abuse) (KABQ-JA)
© Qinquzi Yi, Naohiro Hohashi

ご記入にあたってのお願い

この質問紙は、保健医療専門職者であるあなたの家庭内高齢者虐待に関する認識についてお尋ねするものです。質問紙は、下記の3つのパート、合計101項目で構成されています。

パートⅠ(34項目)では、家庭内高齢者虐待に関するあなたの知識をお尋ねします。

パートⅡ(28項目)では、家庭内高齢者虐待に対するあなたの態度をお尋ねします。

パートⅢ(39項目)では、家庭内高齢者虐待へのあなたの支援行動をお尋ねします。

101項目をよく読み、回答漏れのないようにすべての項目にお答えください。一般的に望ましいとされることにはとらわれず、あまり深く考え込まず、あなたの考えに最も近い答えを選んでください。

なお、質問紙の記入所要時間は20分程度です。ご協力いただき、誠にありがとうございます。

パート I：家庭内高齢者虐待に関する知識

以下の行為が虐待行為かどうかを評価してください。虐待行為だと思う場合、**それに最もふさわしいと思われる虐待種類を1つだけ選んでください。**

	身体的虐待	心理的虐待	ネグレクト	性的虐待	経済的虐待	社会的虐待	セルフ・ネグレクト	虐待だと思わない	わからない
1 高齢者が暴力（叩く・殴る・つねるなど）を受ける	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2 高齢者が物理的に身体を拘束される	1	2	3	4	5	6	7	8	9
3 高齢者が薬の不適切な使用により、身体を抑制される	1	2	3	4	5	6	7	8	9
4 高齢者が無理矢理に食事を食べさせられる	1	2	3	4	5	6	7	8	9
5 高齢者が暴言（怒鳴る・ののしる・悪口など）を受ける	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6 高齢者が家族から疎外される（意図的に無視される／一緒に食事してくれない／戸外へ閉め出すなど）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
7 高齢者が侮辱・嘲笑される	1	2	3	4	5	6	7	8	9
8 高齢者が故意的に不安を感じさせられる	1	2	3	4	5	6	7	8	9
9 高齢者が子どものように扱われる	1	2	3	4	5	6	7	8	9
10 高齢者が威圧・脅迫される（殴る振り，蹴る振りなどをして脅かすなど）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
11 高齢者が同意を得ずに不適切な性的接触をされる	1	2	3	4	5	6	7	8	9
12 高齢者が強制的に性的な対話をさせられる	1	2	3	4	5	6	7	8	9
13 高齢者が無理矢理／強制的に性的画像を見させられる	1	2	3	4	5	6	7	8	9
14 高齢者が裸にされて放置される	1	2	3	4	5	6	7	8	9
15 高齢者が適切／十分な食事を与えられない	1	2	3	4	5	6	7	8	9
16 高齢者が医療介護を受けさせてもらえない	1	2	3	4	5	6	7	8	9
17 高齢者が身体・衣類を汚れたままに放置される	1	2	3	4	5	6	7	8	9

	身体的虐待	心理的虐待	ネグレクト	性的虐待	経済的虐待	社会的虐待	セルフ・ネグレクト	虐待だと思わない	わからない
18 高齢者が劣悪な住環境に生活させられる	1	2	3	4	5	6	7	8	9
19 高齢者が金銭的に支援してもらえない	1	2	3	4	5	6	7	8	9
20 高齢者が生活必需品（衣類・メガネ・補聴器など）を提供してもらえない	1	2	3	4	5	6	7	8	9
21 高齢者が自宅外に置き去りにされる	1	2	3	4	5	6	7	8	9
22 高齢者が自分の資産（預貯金・不動産など）を濫用・無断に処分される	1	2	3	4	5	6	7	8	9
23 正当な理由なく、高齢者が自分の資産を管理・使用してもらえない	1	2	3	4	5	6	7	8	9
24 高齢者が強制的に資産にかかわる書類を作らされる・変更させられる	1	2	3	4	5	6	7	8	9
25 高齢者が不適切に電話・手紙などを監視・制限される	1	2	3	4	5	6	7	8	9
26 高齢者が不適切に友人・近隣との付き合いを制限・禁止される	1	2	3	4	5	6	7	8	9
27 高齢者が不適切に交通機関の使用を監視・制限される	1	2	3	4	5	6	7	8	9
28 高齢者が医療・介護支援施設へのアクセスを制限される	1	2	3	4	5	6	7	8	9
29 高齢者自身が自分の清潔を保持しない	1	2	3	4	5	6	7	8	9
30 高齢者自身が医療的ケアを怠る	1	2	3	4	5	6	7	8	9
31 高齢者自身が金銭を適切に使用しない	1	2	3	4	5	6	7	8	9
32 高齢者自身が不適切な住環境で生活する	1	2	3	4	5	6	7	8	9
33 高齢者自身が不十分・不適切な食事をとる	1	2	3	4	5	6	7	8	9
34 高齢者自身が不適切な衣類を着用する	1	2	3	4	5	6	7	8	9

パート II：家庭内高齢者虐待に対する態度

家庭内高齢者虐待に対する態度についてお尋ねします。以下の文章を読み、その項目をどの程度思っているかを、以下の5段階から1つだけ選んでください。

	そう思う	少しそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
1 高齢者虐待は対応すべき重大な問題であると思う	1	2	3	4	5
2 高齢者虐待は児童虐待や配偶者虐待と同等に一般的であると思う	1	2	3	4	5
3 高齢者虐待は保健医療にかかわる問題であると思う	1	2	3	4	5
4 高齢者虐待を明確に定義することは難しいと思う	1	2	3	4	5
5 高齢者虐待の発生要因の1つは虐待者や被虐待高齢者にあると思う	1	2	3	4	5
6 高齢者虐待を相談・通報することは、保健医療専門職者の責任であると思う	1	2	3	4	5
7 医師は、高齢者虐待の判断や通報をするべきであると思う	1	2	3	4	5
8 高齢者虐待を起こした確かな証拠がないと虐待を判断しづらいと思う	1	2	3	4	5
9 高齢者虐待の相談・通報は被虐待高齢者や虐待者に悪影響を与えるおそれがあると思う	1	2	3	4	5
10 高齢者虐待の相談・通報により家族との信頼関係が崩れるおそれがあると思う	1	2	3	4	5
11 被虐待高齢者自らは虐待症状を相談・報告する必要があると思う	1	2	3	4	5
12 高齢者虐待をスクリーニングするときの大きな困難点の1つは時間的制約であると思う	1	2	3	4	5
13 被虐待高齢者を同情の対象として認識している	1	2	3	4	5
14 高齢者虐待への対応は複雑で困難であると思う	1	2	3	4	5
15 高齢者虐待を相談・通報すると周囲は適切に対応してくれると思う	1	2	3	4	5
16 被虐待高齢者のニーズを満たすサービスや資源が少ないと思う	1	2	3	4	5
17 高齢者虐待ケースを支援するには被虐待高齢者本人の意思も大切にすることがあると思う	1	2	3	4	5

	そう思う	少しそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
18 高齢者虐待への適切な対応により虐待状況を緩和することができると思う	1	2	3	4	5
19 高齢者虐待に関する教育やガイドラインは必要であると思う	1	2	3	4	5
20 高齢者虐待の通報義務に関する法律は役に立つと思う	1	2	3	4	5
21 虐待がみられる家族に高齢者虐待というレッテルを貼ることに不快感を感じる	1	2	3	4	5
22 高齢者虐待を判断することに自信がない	1	2	3	4	5
23 セルフ・ネグレクトという現象に当惑を感じる	1	2	3	4	5
24 高齢者虐待への対応に不安や無力感を感じる	1	2	3	4	5
25 協力機関の対応に不満がある	1	2	3	4	5
26 高齢者虐待を判断・対応することで虐待を悪化させることを心配する	1	2	3	4	5
27 高齢者虐待に関する研修を受けようという行動意欲がある	1	2	3	4	5
28 高齢者虐待に対応しようとする行動意欲がある	1	2	3	4	5

パート III：家庭内高齢者虐待への支援行動

家庭内高齢者虐待への支援行動についてお尋ねします。以下の文章を読み、その項目が自分の今まで行ってきた支援にどの程度当てはまるかを、以下の5段階から1つだけ選んでください。

	よくする	たまにする	あまりしない	しない	自分の役割範囲外 必要だと思いが、
1 虐待者の心身状態を改善するための手助けをする	1	2	3	4	5
2 虐待者に介護に関する知識・技術を提供する	1	2	3	4	5
3 虐待者を理解する	1	2	3	4	5
4 介護を虐待者一人で背負わないように高齢者介護を社会化する	1	2	3	4	5
5 被虐待高齢者の心身状態を把握し改善するための手助けをする	1	2	3	4	5
6 被虐待高齢者の安全を確保する	1	2	3	4	5
7 被虐待高齢者を理解する	1	2	3	4	5
8 被虐待高齢者の経済状況を把握する	1	2	3	4	5
9 虐待者と被虐待高齢者の関係を改善する	1	2	3	4	5
10 虐待者と被虐待高齢者両者への視点をもつ	1	2	3	4	5
11 虐待者と被虐待高齢者を両者の納得のうで分離する	1	2	3	4	5
12 必要であれば虐待者と被虐待高齢者の家計を別にする	1	2	3	4	5
13 家族関係を把握し調整する	1	2	3	4	5
14 家族全体を支援対象とする視点をもつ	1	2	3	4	5
15 家族員全員の心身状態を改善するための手助けをする	1	2	3	4	5
16 家族全体を理解する	1	2	3	4	5
17 被虐待高齢者と家族の相互作用を促進する	1	2	3	4	5
18 家族全体の世代間交流を促す	1	2	3	4	5

	よくする	たまにする	あまりしない	しない	自分の役割範囲外、 必要だと思いが、
19 地域の住民に高齢者虐待や介護の啓発を行う	1	2	3	4	5
20 住民と連携して地域ネットワークを構築する	1	2	3	4	5
21 多職種・多機関と連携しながら虐待がみられる家族を支援する	1	2	3	4	5
22 介入や介護支援方法を検討し開発する	1	2	3	4	5
23 専門職者・関係者の能力を育成し向上させる	1	2	3	4	5
24 社会資源を確保し活用する	1	2	3	4	5
25 被虐待高齢者・虐待者・家族全体のニーズを満たす体制やシステムを整備する	1	2	3	4	5
26 介護サービスを整備し充実させる	1	2	3	4	5
27 虐待予防につながるサービスやシステムを整備し充実させる	1	2	3	4	5
28 虐待の相談機関・相談体制を整備する	1	2	3	4	5
29 保健医療専門職や一般市民に高齢者虐待について教育し啓蒙する	1	2	3	4	5
30 地域での支援体制を作る	1	2	3	4	5
31 介護保険の枠組みを越えた支援体制を構築する	1	2	3	4	5
32 高齢者虐待の総合的支援体制を整備し、ネットワークを作る	1	2	3	4	5
33 家族との間に助け合う信頼関係を作る	1	2	3	4	5
34 家族会などの育成・支援を行う	1	2	3	4	5
35 セルフ・ネグレクトや社会的虐待に対して法的整備を行う	1	2	3	4	5
36 介護などに関する必要な情報共有の場を作る	1	2	3	4	5
37 高齢者差別や家族の者が介護するという偏見や固定概念を払拭する	1	2	3	4	5
38 高齢者虐待に関する社会的コンセンサス（合意）を作る	1	2	3	4	5
39 家族の望む状態を設定できるように支援する	1	2	3	4	5

使用上の注意：KABQ-JA は、研究・実践・教育を目的とする場合は、出典を引用すれば、無料で自由に使用できる。

KAB 調査紙 (KAB Questionnaire-1.1JA)

易 覃秋子 (三峡大学法学と公共管理学院, 中国)

法橋尚宏 (神戸大学大学院保健学研究科, 日本)

開発論文： Yi, Q., Honda, J., & Hohashi, N. (2015). Development of an Assessment Tool for Domestic Elder Abuse: Creation of items from a literature review. *Advances in Aging Research*, 4(6), 195-204. <https://doi.org/10.4236/aar.2015.46021>

易 覃秋子, 本田順子, 法橋尚宏. (2016). わが国における高齢者虐待に関する文献検討：家族同心球環境理論にもとづいた分析. *家族看護学研究*, 21 (2), 132-144.

Yi, Q., Honda, J., & Hohashi, N. (2018). Development and validity testing of an Assessment Tool for Domestic Elder Abuse. *Journal of Nursing Research*, 27(2), e12. <https://doi.org/10.1097/jnr.0000000000000278>

Yi, Q., & Hohashi, N. (2018). Comparison of perceptions of domestic elder abuse among healthcare workers based on the Knowledge-Attitude-Behavior (KAB) model. *PLoS ONE*, 13(11), e0206640. <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0206640>

開発歴： Feb. 21, 2017 1.0JA 発行

June 15, 2021 1.1JA 発行

2021年6月15日 初版第1刷発行

発行人： 中川 清

発行所： 有限会社 EDITEX (<http://editex.jp/>)

〒216-0033 神奈川県川崎市宮前区南平台 20-37-401

© Qinqiuzi Yi, Naohiro Hohashi
Printed in Japan
ISBN 978-4-903320-58-8

Not to be reproduced without permission. Any reference to the contents herein must cite the source.